

Title	未来共生学 6号 活動記録
Author(s)	
Citation	未来共生学. 2019, 6, p. 447-449
Version Type	VoR
URL	https://hdl.handle.net/11094/72140
rights	
Note	

Osaka University Knowledge Archive : OUKA

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

Osaka University

活動記録

(2018年4月～2019年3月)

未来共生イノベーター博士課程プログラム
2018年度入学、六期生7人

2018年4月8日

オリエンテーション

於：大阪大学文理融合型研究棟6階

プラクティカルワーク

プログラムのカリキュラムは、アカデミックワーク（座学）とプラクティカルワーク（実践）に分かれる。プラクティカルワークでは、一年次はコミュニティ・ラーニングと公共サービス・ラーニング、二年次はプロジェクト・ラーニング、三年次以降は海外インターンシップやフィールドワーク・ラーニングがある。2018年度のプラクティカルワークの主な活動をまとめた。

・コミュニティ・ラーニング（一年次授業）

東日本大震災で被害を受けた東北地域で、復興に向けたコミュニティの諸課題とその解決に向けての糸口を探るフィールドワークを、サテライトのある野田村（岩手県）で実施した。

2018年8月17日～8月26日

野田村（岩手県野田村）

・公共サービス・ラーニング（一年次授業）

多文化コンピテンシーの土台づくりを行うことを目的に、公共サービスの現場における実践を体験する。2018年度は、それぞれの履修生の関心や研究テーマにしたがって、以下の受入れ先で公共サービス・ラーニングが実施さ

れた（大学院副専攻プログラム「未来共生プログラム」の履修生と合わせて、合計8名で開講）。終了後、受入れ先の担当者をお招きして成果発表会を開催した。

2018年度 受入れ先一覧（8団体）

- 大阪府立西成高等学校
- 大阪府立刀根山支援学校
- 北大阪朝鮮初中級学校
- 大阪市港区役所 協働まちづくり推進課
- NPO 法人 おおさかこども多文化センター
- NPO 法人 とよなか ESD ネットワーク
- NPO 法人 CHARM
- 団欒長屋

2019年1月25日

公共サービス・ラーニング最終報告会 於：大阪大学文理融合型研究棟6階

2019年3月23日

公共サービス・ラーニング成果発表会 於：大阪大学文理融合型研究棟6階

・プロジェクト・ラーニング（二年次授業）

公共サービス・ラーニング等で培われた信頼関係をもとに、現場との協働で課題にとりくむプロジェクト・ラーニングが2つ実施された。

2018年度 プロジェクト名・受け入れ先一覧

- チームこんみょん：朝鮮学校の児童・生徒をはじめ朝鮮にルーツを持つ人々との交流を通じて、大阪大学等の学生が主体的なかわりや学びを深める機会をつくる（受け

入れ先：北大阪朝鮮初中級学校)

- チームよろしいだけ：「食」を通じた地域連携で生徒と地域の人との交流を生み出し、しんどい生徒のエンパワメントにつなげる(受け入れ先：大阪府立西成高等学校)

2018年7月28日

プロジェクト・ラーニング最終報告会 於：大阪大学文理融合型研究棟6階

・海外インターンシップ(三年次授業)

プログラムで得た知見を活かし、自らの専門性を土台にして、未来共生を目指す海外の現場で原則三ヶ月以上働く。多文化コンピテンシーの資質を磨き、将来的にイノベーターとして活躍するための経験を積むことが目的である。2018年度の研修先は以下の通りである。

2018年度 研修先一覧

- アメリカ・カリフォルニア SBTN (Saigon Broadcasting Television Network)
- フランス Université Toulouse (トゥールーズ大学)
- カンボジア・プノンベン KANASAN KOBO CO., LTD (カナサン工房)
- フィリピン・マニラ JIFH (Japan International Food for the Hungry)
- アメリカ・メリーランド University of Maryland, Laboratory of Professor Barbara
- アメリカ・サンフランシスコ API Equality
- スウェーデン・ストックホルム Japanska Skolan i Stockholm (ストックホルム日本人補習学校)
- アメリカ・フィラデルフィア University of Pennsylvania
- 韓国・ソウル The Japan Foundation
- アメリカ・サンフランシスコ JBBP (Japanese Bilingual Bicultural Program) /Rosa Parks Elementary
- オーストラリア・シドニー NUBO/Childrens Play Space in Alexandria
- インドネシア・アチェ Sekolah Sukma Bangsa

Pidie (Sukma Bangsa School of Pidie)

- スイス・ジュネーブ IOM (International Organization for Migration)

研修

多言語リテラシーを高めるため、海外及び国内での英語研修を実施している。また、さまざまな「共生」について学ぶ国内外のフィールドワークや実地調査などの研修も提供している。

一年次

RESPECT Academic English Skills Training (Presentation) : 2018年9月24日~9月29日
RESPECT Global English Skills Training (Writing) : 2019年2月4日~2月9日

二年次

Summer School in Multicultural Studies : 2018年4月25日~5月7日 トロント大学多文化研修

有志による参加

2018年10月29日~11月5日

ザンビア研修—平和と安全保障スタディ・プログラム

2019年1月12日~1月15日

沖縄研修—名桜大学における対話プログラム及び「共生」の実地調査

2019年2月17日~2月24日

インドネシア集中研修・多文化セミナー—Disaster Management & Humanitarian Action

QE (三年次進級試験)

本プログラムでは、2年終了時に3年次進級試験 QE (Qualifying Examination) を実施する。各自の専門的知見に裏打ちされた修士論文を、2年間のプログラム履修を通じて身につけた「未来共生」と関連付けながら、専門分野外に属する人に向けてわかりやすく説明するというコンセプトのもと、成果発表を行なった。

2018年10月12日、10月19日

QE 中間発表会 於：大阪大学文理融合型研究棟7階

2019年2月8日

QE 論文発表会 於：大阪大学文理融合型研究棟6・7階(非公開で海外インターン審査も実施)

プログラム修了最終試験

本プログラムでは、プログラム最終年度に在籍する履修生に対して、各自の博士論文の内容と未来共生との関連性についての成果発表を課し、プログラム修了審査を行っている。2018年度の修了最終試験を以下の通り行った。

2019年2月19日

プログラム修了最終試験・プレゼンテーション審査 於：文理融合型研究棟7階

セミナー

2018年10月8日

未来共生セミナー「大阪/光と影のフィールドワーク~『大大阪』の成立と現在の西成につながる差別~」 於：西成

2018年11月23日

未来共生セミナー「大阪/西成フィールドワーク Part II ~西成のまちと部落解放運動」 於：にしなり隣保館スマイルゆーとあいスラジオ I

2018年12月15日

未来共生セミナー「UChinna nu futu Majun Katara ~沖縄について一緒に学ぼう~」 於：大阪大学全学教育推進機構実験棟1階 サイエンス・コモンズ スタジオ A

フォーラム

2018年11月17日

「大阪大学共創 DAY@EXPOSITIVITY『大阪大学と遊ぼう』」 於：ららばーと EXPOCITY

2018年12月4日

「博士課程教育リーディングプログラムフォーラム 2018」東京工業大学主催 於：一橋大学